

支援センター名	いわい子ども体験活動ボランティア活動支援センター	
所在地	〒021-8501 岩手県一関市竹山町7-2	
連絡先	Tel 0191-21-8641      Fax 0191-23-5920 ホームページ <a href="http://www.kpc.co.jp/codomo/">http://www.kpc.co.jp/codomo/</a>	

## 事業の概要とポイント

学校の休業日における子どもたちのスポーツ活動の場として、地区PTAや老人クラブ等と連携を図り、世代を超えて楽しめる「ニュースポーツ」に親しむ機会を提供し、完全学校週5日制に円滑に対応できる地域環境づくりを進める。

## 関係した学校・団体の名称

一関市内全小学校（一関小学校，山目小学校，赤荻小学校，中里小学校，滝沢小学校，南小学校，弥栄小学校，萩荘小学校，市野々小学校，達古袋小学校，巖美小学校，本寺小学校，山谷小学校，舞川小学校）

一関市内全中学校（一関中学校，山目中学校，中里中学校，真滝中学校，桜町中学校，弥栄中学校，萩荘中学校，巖美中学校，本寺中学校，舞川中学校）

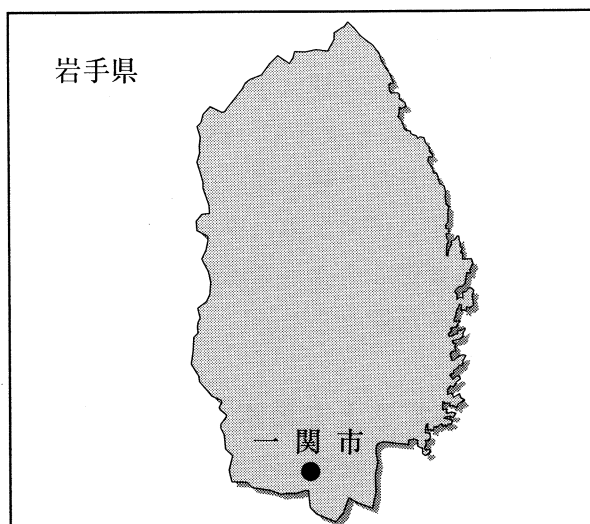
一関市体育指導委員連絡協議会，各地区老人クラブ，各地区PTA，一関市生涯スポーツ推進協議会

## 地域の現況・特色

地域の活動対象の一関市の人口は63,000人である。

一関市は、岩手県の南端、宮城県・秋田県との県境に位置し、西方に栗駒国定公園栗駒山の雄姿が眺望でき、市の中心部を流れる磐井川上流には、溪谷美の名称天然記念物巖美溪などの自然に恵まれている。

また、南北に東北縦貫自動車道、国道4号が、JR東北新幹線と東北本線、大船渡線が走り、古くから交通の要衝であり、岩手県南・宮城県北の文化・流通・産業の拠点都市でもある。



また、すべての子どもが個性と能力を伸ばしながら創造性を高め、たくましく自己を確立できるよう社会全体で取り組み、あらゆる世代において、一人ひとりが新しい可能性にチャ

レンジできるまちづくりを目指している。

### **企画から活動までの経緯**

完全学校週5日制の実施により、子どもたちは毎週2日間を家で過ごすこととなり、休日にクラブ活動をしている学校、スポーツ少年団の活動をしている地域・地区などそれぞれで様々な対応をとっている。

小学生にあっては、スポーツ少年団として、既に学校から離れた活動をしており、地域に住む指導者や父母の見守る中で練習し、試合に臨んでいる。中学生も学校の部活ではなくスポーツ少年団の形態で練習に取り組んでいるのが実情であり、休業日における子どもたちのスポーツ活動の場が学校から地域の中へと移ってきている。

このような時代変化の中で、比較的誰もが気軽に取り組める「ニュースポーツ」を通じて地域住民の連携を図り、完全学校週5日制に対応した地域環境づくりを促進するためのひとつの機会としてプログラムを企画し、提供していくことになった。

### **事例の展開内容（特色など）**

交流会は市内全ての小中学校24校（市内14小学校、10中学校）において、学校の体育館（学校開放用）を利用してそれぞれ1回ずつ開催した。設定としては土曜日の午前10時から12時までの2時間とし、交流会の運営には、各地区の体育指導委員の方々に当日の講師のほか、開催日程や種目の決定など、学校や地区の行事との調整から地区内PRまで担当してもらった。

PRについては、まず、体育指導委員連絡協議会の委員長と体育課の担当職員が24校全てを訪問し、校長先生や教頭先生に事業の趣旨や大まかな日程の説明と参加希望者の取りまとめ等学校ができる範囲での協力をお願いし、後日、各学校ごとにポスターとチラシを送付した（ポスターはクラス数、チラシは児童・生徒数）。

市広報でのPRのほか行政区長を通じて地区民にチラシを班回覧して地域住民に参加を呼びかけた。さらに生涯スポーツ推進員による地区PTA・老人クラブへの積極的な参加呼びかけを行い、「世代を超えて一緒に楽しめるニュースポーツ交流会」を目指した。

1回2時間で行なう種目は、主にキンボール、シャフルボード、ユニカール、ペタンク、ドッチビー、インディアカ、ダーツ、輪なげ、ソフトボールなどの中から、参加者の人数・年齢構成や体育館の大きさを考慮して3~4種目を実施した。特に、新たにキンボールを用意して全校実施を目標とした。

### **企画・活動する上でのポイント、留意点など**

開催日を事前に調整したものの地区の行事やスポーツ少年団活動と重なってしまうことがあり、参加者が少ないこともあった。また、一部の会場を除き全体として大人の参加が少なかった。土曜日の午前中という設定が、日程を決定する上での制約となった可能性も考えられる。

この事業を歓迎し開催に協力的な学校では参加者が多かったが、学校によって対応は様々であった。また、大規模校ほど参加者が少ない傾向が見られた。

参加する子どもの年齢層により、ルールの説明を含め1回あたり2時間の枠内では説明に時間がかかり実際に体験する時間が少なくなるなど、時間配分に苦勞した。また、種目については、キンボールは低学年には大きすぎて難しいようだったので、種目の選択は参加者の年齢層も考慮に入れて決定したほうがよかった。参加者の年齢層が幅広い会場で各年齢層に細やかな対応をするには、場所の広さや指導者の人数確保が重要であると思われる。

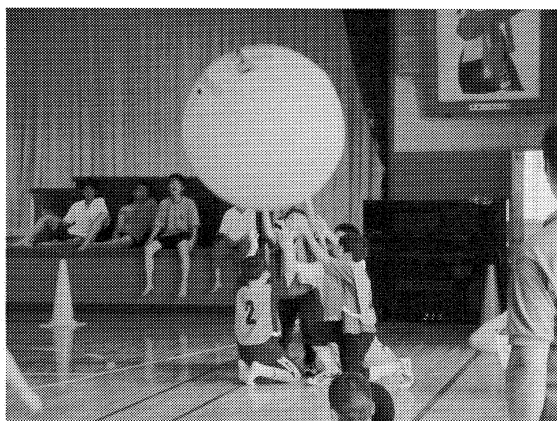
全体的には、見るのも触るのも初めての種目がほとんどで、大人も子どももニュースポーツに興味を示してくれた。中でも、中学生や大人にはシャフルボードが人気であった。

## 評 価

地域の子どもたちとの接点がなかった高齢者の方々がチラシを見て参加され、久々に子どもたちと交流ができた大変喜ばれ、今後の地域の中での交流につなげていきたいと考えている。

また、教員も一緒に参加した学校もあり、ニュースポーツを学校で取り組みたいという問合せもあるなど、学校における活動機会の提供もできたと考えている。

## 【活動風景】



(巨大なキンボールに振り回される子どもたち)



(シャフルボードを楽しむ子どもたち)

### 【実施の概要】

月 日	曜日	会 場	参加総数	うち子ども	うち大人	実施種目			
7月20日	土	市野々小学校	65	36	29	キンボール	シャフルボード	輪投げ	ベタンク
8月3日	土	山谷小学校	34	26	8	ピンポウリング	シャフルボード	ユニカール	ダーツほか
8月10日	土	山目小学校	11	5	6	キンボール	シャフルボード		
		舞川小学校	1	0	1	輪投げ	ユニカール	インディアカ	
8月24日	土	達古袋小学校	34	22	12	インディアカ	シャフルボード	ドッチビー	
		萩荘小学校	20	15	5	キンボール	シャフルボード	ユニカール	輪投げ
8月31日	土	巖美小学校	51	36	15	キンボール	ドッチビー	シャフルボード	
		本寺小学校	28	20	8	キンボール	ドッチビー	シャフルボード	インディアカ
9月7日	土	滝沢小学校	60	45	15	キンボール	フライングディスク	輪投げ	
		中里小学校	46	38	8	キンボール	ユニカール		
9月14日	土	南小学校	56	38	18	キンボール	シャフルボード	ユニカール	ドッチビー
9月21日	土	一関小学校	37	12	25	キンボール	シャフルボード	ユニカール	スクエアゴルフ
10月12日	土	本寺中学校	20	16	4	インディアカ	シャフルボード	ユニカール	ドッチビー
10月19日	土	赤萩小学校	71	53	18	キンボール	シャフルボード	ユニカール	ダーツ・輪投げ・ベタンク
10月26日	土	萩荘中学校	44	38	6	キンボール	シャフルボード	ユニカール	ベタンク
11月2日	土	弥栄小学校	47	32	15	キンボール	シャフルボード	ユニカール	ドッチビー
		巖美中学校	56	40	16	キンボール	シャフルボード	ソフトバレーボール	ドッチビー
11月9日	土	中里中学校	46	40	6	キンボール	インディアカ		
		舞川中学校	10	6	4	キンボール	シャフルボード	ソフトバレーボール	ロンボウルズ
11月16日	土	真滝中学校	56	46	10	キンボール	シャフルボード	スクエアゴルフ	ダーツ
11月30日	日	一関中学校	40	30	10	キンボール	インディアカ	シャフルボード	ユニカール
12月7日	土	桜町中学校	11	5	6	キンボール	ラケットテニス	ダーツ	ユニカール シャフルボード
12月14日	土	山目中学校	21	12	9	キンボール	シャフルボード	ユニカール	ベタンク
2月1日	土	弥栄小学校	60	50	10	キンボール	シャフルボード	ユニカール	ドッチビー
計 24会場			925	661	264				